

コーヒー片手に
サイエンス☕

滋賀サイエンスカフェ2015

藻から油？未来のエネルギーが変わる!?

現在、枯渇の懸念がある石油は、元を辿れば数億年前の海洋に繁殖した微細藻類に含まれる油脂成分が海底に蓄積されたものであり、人類は、この100年余りでその貯金を使い尽くそうとしている。現在、その微細藻類を人工的に培養して、その藻類から軽油やジェット燃料などの藻油由来のバイオ燃料を製造する技術開発が急速に進められている。

サイエンスカフェでは、藻油由来バイオ燃料の可能性について、現在の研究開発の状況などから読み解く。

【日時】

2015年9月12日(土)

14:00 ~ 16:00 (開場 13:45)

【会場】

大津市生涯学習センター
(大津市本丸町 6-50)

【参加費】

無料

※お申込み (FAX・E-mail) が必要です。

・申込先着順 (40人)

(E-Mail 無い方は裏面 FAX でお申込ください)

講師：山根 浩二氏 (滋賀県立大学工学部長)

1988年京都大学工学部助手、1995年滋賀県立工学部助教授、2001年同教授、2015年より同工学部長。専門：機械工学・熱工学。研究テーマ：バイオディーゼル燃料の製造・品質向上とエンジン燃料技術の研究。主な著書：“バイオディーゼル：天ぷら鍋から燃料タンクへ”，主な受賞：日本機械学会賞など

【問い合わせ】滋賀サイエンスカフェ実行委員会 事務局

FAX：020-4668-8957

E-mail：moushikomi@shiga-sciencecafe.jp

URL：http://shiga-sciencecafe.jp/

主催：滋賀サイエンスカフェ実行委員会

(特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム)

